県立高等学校再編整備の前期実施計画（平成１６年度実施対象校）について

（つづき）

再編の内容	学科改編		統合	通信制課程（単位制の導入）
対象高校	水戸商業高等学校	竜ヶ崎第二高等学校	大子清流高等学校 （大子第一及び大子第二の統合による新高校）	水戸南高等学校
設置場所	水戸市新荘３－７－２	龍ヶ崎市古城３０８７	（次ページ参照。）	水戸市白梅２－１０－１０
設置内容	商業科４→商業科３ 情報処理科２→情報ビジネス科２ 国際経済科１→国際ビジネス科２	商業科２→ビジネスマネジメント科 １ 情報コミュニケーション科１ ＊「商業に関する学科」として，くくり募集を行う。 家政科１→人間文化科１		通信制課程への単位制導入
設置学科	商業に関する学科	普通科 商業に関する学科 家庭に関する学科		普通科 家庭に関する学科
募集学級（募集定員）	商業科 ３（１２０人） 情報ビジネス科 ２（ ８０人） 国際ビジネス科 ２（ ８０人）	普通科 ３（１２０人） ビジネスマネジメント科 １（ ４０人） 情報コミュニケーション科 １（ ４０人） 人間文化科 １（ ４０人）		普通科（３００人） 被服科（ ８０人）
通学区域	全県	全県（普通科を除く。）		居住地又は勤務先が茨城県
学期制	２学期制	２学期制		２学期制
改編のねらい	○商品の生産・流通・消費に関わる経済活動をビジネスとして捉え，どの学科も会計活用能力の育成を基本とし，それぞれの専門性を高め，多様な進路希望の実現を目指す。 ○従来の情報処理科を発展させ，ビジネスにおける情報活用能力の育成を目指す。 ○国際ビジネスに関する幅広い知識と技術の習得を目指すとともに，大学進学等に対応できる学力の向上を目指す。	○企業の経営，経済活動に関する基礎的・基本的な知識を習得させるとともに，ビジネスの諸活動に関する情報を合理的に処理し，活用する能力と態度の育成を目指す。 ○人間の生活文化を健康・福祉・美の観点からとらえ，生活産業に従事するスペシャリストとしての基礎基本を習得させるとともに，介護体験学習等を通して，福祉への理解を深めさせ人格の形成を図る。		○多様化する生徒のニーズに応えるため，より自由度の高い履修計画を可能にする。
改編の主な内容	○全学科とも２年で全商簿記検定１級を目指した教育課程を編成する。 ○**商業科：**「簿記」，「会計」を中心として幅広い分野の科目を設定し，ビジネス全般に関する基礎知識を身に付けさせるとともに，生徒の興味・関心に応じて，「マーケティング」等の流通ビジネス分野，「文書デザイン」，「ビジネス情報」等の経営情報分野の科目を選択履修できるよう配慮し，マーケティング能力の育成を目指す。 ○**情報ビジネス科：**ビジネスにおける情報を適切に活用できる知識と技術を身に付けさせるため，「情報処理」，「プログラミング」，「ビジネス情報」に重点を置いた教育課程を編成する。全商情報処理検定１級を目指す。 ○**国際ビジネス科：**「国際ビジネス」，「英語実務」等の国際経済分野を学び，国際交流能力を高めるとともに，外国語を中心とした普通科目にも重点を置き，国際的なビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。全商英語検定１級及び英語力を生かした進学を目指す。	○**ビジネスマネジメント科：**「経済活動と法」や「国際ビジネス」等に重点を置いた教育課程を編成し，企業経営の基礎的知識や技能の習得を目指すとともに，ビジネス会計のエキスパートを育成する。日商簿記検定１～２級を目指す。 ○**情報コミュニケーション科：**「ビジネス情報」，「プログラミング」などの科目に重点を置き，情報通信ネットワークシステムを構築するための知識や技能を習得させ，高度な情報発信能力の育成を図る。システムアドミニストレーター初級を目指す。 ○**人間文化科：**「家庭看護・福祉」，「発達と保育」など福祉に関する科目に介護体験学習等を取り入れて福祉に関する学習を深めるとともに，生徒の希望に応じて「服飾文化コース」（「服飾文化」，「被服製作」など衣生活分野の科目を履修。）と「食文化コース」（「フードデザイン」，「調理」など食生活分野の科目を履修。）とに分けて，それぞれのコースで専門性の高い内容を学習させる。保育，被服，食物等の検定試験合格を目指す。		○卒業単位は74単位以上とし，４年間で卒業する無理のない標準カリキュラムを設定する。 ○３年間で卒業を希望する生徒が，年次を超えて履修科目を選択できるようにする。 ○多様な生活歴・学習歴をもつ生徒が，一度修得した単位を生かし，自分のペースで学習を続け，卒業を目指すことができる。